

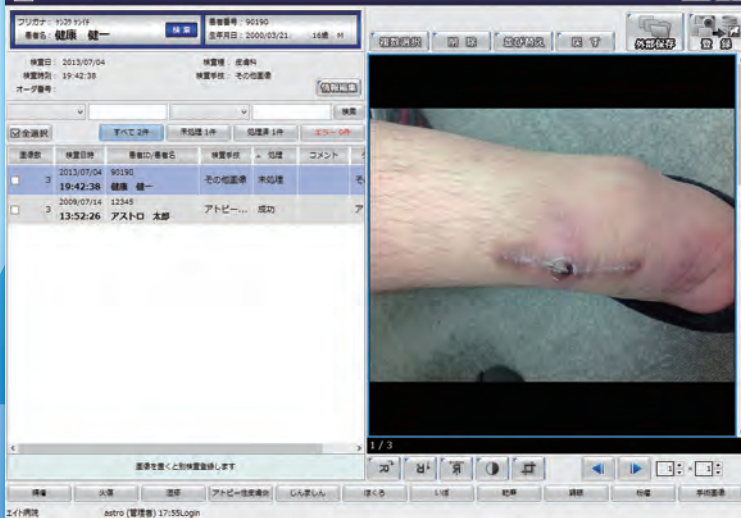


タウルス

Taurus

汎用画像管理システム

各部署に個別に保存されている 各種の汎用画像や動画像を一元管理できるシステム



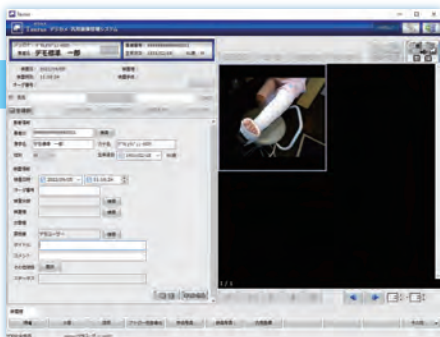
付帯情報としてコメントやキーワードも登録可能

汎用画像・動画像を一元管理

Taurus（タウルス）は、デジタルカメラで撮影した汎用画像や動画像を取り込み一元管理できるシステムです。各部署に保存された、管理が必要な診療データ等をデータベース化することで褥瘡やリハビリの経過観測が時系列で可視化します。

① 専用画面で効率的にデータベース化

専用画面で画像を取り込むだけでなく、分類や部署の情報を付加することができます。コメントやキーワードなども付帯情報として登録できデータ活用のできる管理を実現します。



② 検査種と紹介施設を簡単に登録

患者選択した状態であれば、データ取込後に任意で設定されたボタンを押下するだけで、検査種が簡単に登録できます。他院メディアの取込時ではデータ全てに検査種を設定すると、ボタンが自動で切り替わり取込元の施設がボタン押下だけで登録できます。

③ フォルダ自動連携、タブレットにも対応

外部メモリや指定されたフォルダを監視しデータが追加されると自動で読み込むことができます。オーダ連携を行うことで特定の検査画像として取込みもできます。オプションとしてタブレットで撮影しサーバへ送信することもできます。

